



いずみ野

令和2年4月7日

校長 齋藤 敦子

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

学校教育目標 「自分が好き 友達が好き 学校が好き このまちが好き」
～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子供～

子供たちを 第一に

校長 齋藤 敦子

うららかな春の陽射し、入学式に合わせて咲き続けた桜、花を見ると何となく心が優しくなるように感じます。令和2年度のスタートです。お子さんの新入学・新学年への進級、誠におめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

私は本年度、瀬谷区阿久和小学校より着任しました齋藤 敦子と申します。「子供たちを第一に」を心に尽力して参ります。創立43年の歴史と伝統、E S D（持続可能な社会の担い手づくり）の推進、生産活動を特色としたいずみ野小学校長に着任し、緊張と責任の重さを感じながらも楽しみでいっぱいです。保護者の皆様地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



いずみ野小「満開の桜」

さて、6日の入学式は新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力とご理解をいただき、新入生と保護者の方1名、来賓を代表して新PTA会長伊原様、教職員で行うことができました。1年生の様子はとても立派！かわいい笑顔の43名を迎えることができました。本年度は児童数321名、14学級でのスタートとなります。また、3名の転入生との出会いもあり、新しい仲間も増えました。

「さあ、新年度は学校再開！子供たちとともにスタートがきれる！」と教職員は4月1日より、新たなチームいずみ野として準備を重ねて参りました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の猛威により、やむなく一斉臨時休業を8日（水）～20日（月）の期間に実施することとなりました。子供たちの安心・安全を第一に考えた対応に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

先日、私が正門付近にいとると、「こんにちは！新しい校長先生ですか。」と笑顔で声を掛けてくれた6年生の子供がいました。その子の自然なふるまい、瞳は輝き、わくわくした気持ちが伝わり、その出会いで一日がいい気持ちになり、いずみ野小学校もこのまちも好きになるはじめの一歩をもらったように感じました。このような子供たちを育ててくださっているいずみ野のまちの皆様方には、多大なご支援をいただいていると聞いております。

私は学校が、子供たちにとっては「行きたい学校」、保護者の皆様と地域の皆様にとっては子どもを「あずけたい学校」、そこに働く教職員にとっては「勤めたい学校」になってほしいという願いがあります。そのために、子供たち一人一人が皆違っていい、誰もが一人一人のよさを認め合い、分かった！できた！～したい！の声が自然に増えていくような学校を目指していきたいと考えております。教職員とともに、教育活動再開に向けて、子供たちを第一に考え、工夫し、今できることに尽力して参ります。



ベンチに まちのぬくもり